



夏休みの生活心得

夏休みが始まります。夏休み中も「創意」・「友愛」・「根性」の校訓と「好きです勝中」のスローガンのもと、多くのことに挑戦してみましょう。

1 自ら学ぶ力を身に付けよう。「有意義な夏休み」

- 各教科で指示されている課題は、計画的に取りかかり、提出期限までに済ませる。
- 自分に合った学習計画を立てて、自主的に学習を進める。
- 自然に親しみ、観察・観測・採集・研究等、日ごろできないことに取り組む。

2 勝中生らしい校外生活をしよう。「規律ある夏休み」

- やって良いことと、悪いことをきちんと判断し、正しい行動をとる。
- 友達同士でイベントや遊戯場への出入りは控える。



3 健康の増進に努めよう。「成長と健康の夏休み」

- 暴飲暴食に注意し、バランスのよい食事をとる。
- 歯など、治療をしなければならない人は、夏休み中に必ず治療をしておく。
- 部活動などに積極的に参加し、体力の向上に努める。

4 事故防止に努めよう。「非行0・事故0・被害0(いじめ0)」

【非行0】

- 外泊はしない。泊めさせない。
- 万引き、無免許運転、喫煙・飲酒など法に触れることは絶対にしない。
- 勝中生はもちろん、他校生や卒業生とトラブルを起こさない。他校の中学生が多く集まる場所には行かない。

【事故0】

- 危険な遊び（火遊び・工事現場などへの立ち入りなど）をしない。
- 自転車の安全運転を心がける。
 - ・ 身を守るために必ずヘルメットを着用する。
 - ・ 二人乗り、並走、無灯火、スマホを操作しながらなどの危険運転をしない。
- 水や山の事故に気を付ける。
 - ・ 海水浴や登山、キャンプ場は、必ず保護者または責任を持てる大人と一緒にいく。
 - ・ 友達同士でコミセンやアクアパレットのプール以外では遊泳しない。

【被害0(いじめ0)】

- 痴漢や変質者の被害には十分気を付ける。
 - ・ 日没後は不必要な外出はせず、人通りの少ない場所を通らない。
- インターネットでのトラブルに気を付ける。
 - ・ SNS等で知り合った人とは、軽率に会ったりしない。
 - ・ 書き込みなどによる誹謗中傷や肖像権に関わるトラブルを起こさない。
- 自転車やバイクの盗難事件が増えている。自転車には必ずカギをかける。
- 事件や事故に遭ったら、「松山東警察署（943-0110）」「城北交番（922-6529）」「御幸交番（922-6549）」に連絡する。

5 その他

- 夏休み中の電話での対応は、平日7：50～16：20の間です。
- 部活動の練習は、計画に従って行い、先生の指示に従います。休む場合は、必ず連絡をしてください。
- 長期休業の終了前後には、心身の状況に変化があると言います。夏休み中に何か悩みや不安を抱えている状況があれば学校（925-4005）へ相談してください。また、その他の相談窓口として、「24時間子供SOSダイヤル（0120-0-78310）」「いじめホットライン（943-8740）」「松山市子ども総合相談（943-3200）」などがあります。

